

CMS 海外研修を終えて

ケアセンター八潮 浅井友子

今年4月17～22日にCMS海外研修に参加させていただき、ハワイ・オアフ島内の幾つかの施設を見学してきました。

その中で、IMGの老人ホーム施設「ハレホアロハ・ナーシングホーム」についての感想をお伝えいたします。

入所されている方は、少し裕福な家庭の方が多いようです。アメリカには介護保険制度がない為、利用料金は月額100万円以上かかるそうです。「日本に生まれて良かった!」と実感です。それと施設に設置されているナースコールの機能もとても素晴らしくコールを鳴らすと部屋入口のライトが点滅、コールの対応が遅いとライトの色が変わる設定になっているそうです。サービスへの意識の高さを感じました。是非、自施設にも導入したいと思いつつ見学を終えました。ナーシングホームの緑豊かな環境と静かに流れる時間、明るいスタッフの笑顔がとても印象的でした。

最後に、研修に参加させて頂きAMGに自施設に研修メンバーに感謝致します。ありがとうございました。



「山梨県看護功労者知事賞」を受賞して

笛吹中央病院 雨宮栄子

去る5月11日山梨県看護大会において、山梨県看護功労者知事賞を受賞することができました。看護職として歩んだ功績と看護の心を育み邁進した結果、看護職として喜ばしい受賞に、家族サポートと職場の仲間へ感謝申し上げます。

山梨県後藤知事から心温まる感謝の気持ちが伝えられ、一人ひとりに表彰状をいただきました。このような栄えある賞を受賞したことで、また一層身を引き締めていかなければならないと実感いたしました。

私は、夢であった看護師を目指し、山梨県の看護学校を卒業後、山梨県立病院に就職しました。出産を機に石和町立病院に異動し20年勤務してきました。しかし、経営の破綻によってAMGの病院として移管されることになり、戸惑いはありましたが看護の本質は、どこに行っても変わらないと自分の看護を実践してまいりました。30年の看護実践の中で、患者さんの感謝の気持ちに何度助けられたことでしょうか。看護師を続けてきて良かったと感じています。

これからも、次世代育成と輝ける看護人生を続けられるように精進していきたいと思います。

知事賞 雨宮部長



院長と職場のみんなと・決めポーズ